

## Cisco Media Convergence Server 7815-I2

Cisco® Media Convergence Server 7815-I2 (MCS 7815-I2) は、Cisco IP コミュニケーション ソリューションにおけるエン트리 レベルのサーバプラットフォームです。Cisco MCS 7815-I2 は、企業のデータ ネットワーク上で高品質 IP 音声ソリューションを実現するスケーラブルなアーキテクチャに不可欠なコンポーネントです。Cisco MCS 7815-I2 は、企業ネットワークに要求される高いパフォーマンスと可用性を備え、展開が容易でコスト効率の高いソリューションを提供します。Cisco MCS 7815-I2 の特長は、次のとおりです。

- Intel デュアルコア Pentium D 2.8 GHz (以上) プロセッサ、800 MHz Front Side Bus (FSB; フロント サイド バス)、および 1 MB レイヤ 2 キャッシュ
- 2 GB PC2-4200 メモリ搭載、Error Correction Code (ECC)、Double Data Rate 2 (DDR2)、Synchronous Dynamic RAM (SDRAM) 規格 (8 GB まで増設可能)
- 内蔵型 10/100/1000BASE-T ギガビット イーサネット NIC (ネットワーク インターフェイス カード) ポート × 1
- 80 GB Serial Advanced Technology Attachment (SATA) ハード ディスク ドライブ
- フロッピー ディスク ドライブなし
- 400 W オートレンジング、力率補正 (回路) 電源装置
- タワー型フォーム ファクタ (5 RU) (高さ 21.6 cm/8.5 インチ) — オプションのラック マウント キットを使用してラック内に取り付けた場合

### サポートされるアプリケーション

Cisco MCS 7815-I2 では、次のシスコ製アプリケーションがサポートされます。

- Cisco Unified CallManager — 最大 300 台の IP フォン
- Cisco Emergency Responder — 最大 6000 台の IP フォン
- Cisco Unified Contact Center Express
- Cisco Unified IP Interactive Voice Response (IP IVR)
- Cisco Unified IP Queue Manager
- Cisco Unity® Unified Messaging — 最大 24 ポートおよび 1000 メールボックス
- Cisco Unity Bridge — 最大 20 ポート

### 主な機能と利点

#### パフォーマンス

Cisco MCS 7815-I2 は、最新の IP コミュニケーション アプリケーションのために設計された、アベイラビリティの高い堅牢なサーバプラットフォームです。Cisco MCS 7815-I2 は、Intel デュアルコア Pentium D 2.8 GHz プロセッサを 1 基使用し、800 MHz FSB を装備しています。

#### 保守性

##### 保守しやすい SATA ディスク ドライブ

Cisco MCS 7815-I2 には、80 GB SATA ディスク ドライブ (ホットプラグ非対応) が 1 基装備されています。SATA ディスク ドライブは、サーバの前面ベゼルを開けるだけで、エンド ユーザでも取り扱うことができます。1 基のドライブに障害が発生した場合、エンド ユーザはサーバのダウンタイムをスケジュールに組み込んだうえでサーバの電源を落とし、障害の発生した SATA ドライブを取り外して、未設定のスペア ドライブに交換します (各ドライブには、確実にドライブをサーバに接続できるフロント ラッチが装備されています)。

## DAT テープ ドライブのサポート

Cisco MCS 7815-I2 には、36/72 GB USB 外付け DAT ドライブ（製品番号：DAT-USB-EXT-72=）、またはラックマウント DAT ドライブ（製品番号：DAT-USB-RM-72=）をオプションで取り付けることができます。このテープドライブの接続には、Cisco MCS 7815-I2 に搭載されている 4 つの USB 2.0 ポートのいずれかを使用します。

※なお、日本国内では DAT ドライブに電源を供給するための電源ケーブルとして CAB-JPN= の発注が必要です。

## 製品仕様

表 1 に、Cisco MCS 7815-I2 の仕様を示します。

表 1 Cisco MCS 7815-I2 の仕様

項目	仕様
<b>プロセッサ（製品標準搭載）</b>	
プロセッサ（CPU）	Intel D デュアルコア
プロセッサ内部クロック速度	2.8 GHz
レイヤ 2 キャッシュ	1024 KB
最大プロセッサ数	1
出荷時のプロセッサ数	1（デュアルコア）
BIOS タイプ	フラッシュ
<b>メモリ</b>	
最大メモリ容量	8 GB
メモリ バス クロック	533 MHz
メモリ技術	PC2-4200 DDR2 SDRAM
ビットエラー緩和	Error Checking and Correction（ECC）
合計 RAM スロット数	4
搭載メモリ容量	2 GB（2 × 1 GB）
<b>ハード ディスク</b>	
搭載ハード ディスク	80 GB
ハード ディスク RPM	7200
ハードディスク入出力転送速度	1.5 Gbps
ハードディスク平均シーク時間	9 ms
ハード ディスク コントローラ	I/O コントローラ ハブ（ICH）SATA コントローラ（ボード上に搭載）
ハード ディスク タイプ	SATA
<b>ネットワーク接続</b>	
NIC	オンボード 10/100/1000 × 1
コネクタ	RJ-45 コネクタ × 1（サーバ背面）
10BASE-T ケーブルのサポート	カテゴリ 3、4、または 5 Unshielded Twisted-Pair（UTP；シールドなしツイストペア）（2 または 4 ペア）、最大 100 m（328 フィート）
100BASE-TX ケーブルのサポート	カテゴリ 5 UTP（2 ペア）、最大 100 m（328 フィート）
1000BASE-T ケーブルのサポート	カテゴリ 5 UTP、5E UTP、または 6 UTP（2 ペア）、最大 100 m（328 フィート）

項目	仕様
<b>インターフェイス</b>	
イーサネット	1
シリアル ポート	2
パラレル ポート	1
USB 2.0 ポート	4 (シャーシ前面に 2、背面に 2)
キーボード ポート	PS/2 × 1
マウス ポート	PS/2 × 1
オーディオ ポート	なし
<b>インターフェイス カード スロット</b>	
PCI 2.2	2
PCI-X スロット (64/100 MHz)	2
PCI-Express × 8/× 1	2
<b>セキュリティ</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>電源投入時パスワード (セキュア ブート)</li> <li>施錠 — システム カバーを施錠することで、許可されていないスタッフがサーバ内部のコンポーネントにアクセスするのを防止できます。</li> <li>選択可能なブート デバイス シーケンス</li> <li>U ボルト固定セキュリティ</li> </ul>	
<b>装置の適合規格と安全性</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>FCC 認可 — Federal Communications Commission (FCC; 米国連邦通信委員会) ルール Part 15、クラス B 準拠</li> <li>カナダ Information Collection and Evaluation Standard (ICES) -003、Issue 3、クラス B</li> <li>UL/IEC 60950-1 *</li> <li>CSA C22.2 No. 60950-1-03</li> <li>NOM-019 *</li> </ul>	
<b>電力</b>	
最大入力電力	400 W
オートレンジング AC 電源入力	あり
力率補正 (回路) Power Factor Correction (PFC)	あり
電源入力周波数範囲	50 ~ 60 Hz
入力電圧 (ロー レンジ)	100 ~ 127 (公称) VAC、50 ~ 60 Hz、8.0 A (最大)
入力電圧 (ハイ レンジ)	200 ~ 240 (公称) VAC、50 ~ 60 Hz、4.0 A (最大)
入力 kVA (概算値)	<ul style="list-style-type: none"> <li>0.106 kVA (最小)</li> <li>0.352 kVA (最大)</li> </ul>
<b>環境仕様</b>	
温度 (サーバ動作時)	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)
温度 (サーバ停止時)	0 ~ 60°C (-32 ~ 140°F)
湿度 (サーバ動作時)	8 ~ 80%
最大高度	2133 m (7000 フィート)

項目	仕様
BTU 定格 (最小)	361 BTU/h (106 W)
BTU 定格 (最大)	1201 BTU/h (352 W)
音響ノイズ (アイドル時)	5.0 bel
最大音響ノイズ	5.5 bel
冷却システム	ファン搭載 (× 2)
<b>外形寸法</b>	
フォーム ファクタ	タワー型
ラックマウント	5 RU 標準ラックマウント、オプションのラック マウント キットを使用
重量 (最大)	20.8 kg (45.8 ポンド)
高さ	438.15 mm (17.25 インチ)
幅	215.9 mm (8.5 インチ)
奥行	539.75 mm (21.25 インチ)

\* このサーバは UL および NOM の認定機関からそれぞれ認定されています。

## 発注情報

表 2 に、発注の際に必要な製品番号を示します。

表 2 発注情報

製品名	製品番号
Cisco CallManager 3.3	CALLMANAGER-3.3
Cisco Unified CallManager 4.1	CALLMANAGER-4.1
Cisco Unified CallManager 4.2	CALLMANAGER-4.2
Cisco Emergency Responder	製品のデータ シートを参照
Cisco Unified Contact Center Express	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IPCX-40-STANDARD</li> <li>• IPCX-40-ENHANCED</li> <li>• IPCX-40-PREMIUM</li> <li>• UCCX-45-STANDARD</li> <li>• UCCX-45-ENHANCED</li> <li>• UCCX-45-PREMIUM</li> </ul>
Cisco Unified IP IVR	IPIVR-3.5=
Cisco Personal Assistant	PASR-BUNDLE
Cisco Unity Unified Messaging	UNITY-BUNDLE

## サーバのスペア品

スペアサーバを発注する際は、表3を参照してください。

表3 スペアサーバの発注情報（アプリケーション別）

アプリケーション	スペア製品番号
Cisco Unified CallManager	MCS-7815-I2-IPC1
Cisco Emergency Responder	MCS-7815-I2-IPC1
Cisco Unified Intelligent Contact Management Enterprise（管理ワークステーション）	MCS-7815-I2-CCE1
Cisco Unified Intelligent Contact Management Hosted（管理ワークステーション）	MCS-7815-I2-CCE1
Cisco Unified Contact Center Enterprise（管理ワークステーション）	MCS-7815-I2-CCE1
Cisco Unified Contact Center Hosted（管理ワークステーション）	MCS-7815-I2-CCE1
Cisco Unified Contact Center Express	MCS-7815-I2-CCX1
Cisco Unified IP IVR	MCS-7815-I2-CCX1
Cisco Personal Assistant	MCS-7815-I2-IPC1
Cisco Unified IP Queue Manager	MCS-7815-I2-CCX1
Cisco Unity Unified Messaging	MCS-7815-I2-ECS1

## 現場で交換可能なスペア品

サーバのスペア部品を発注する際は、表4を参照してください。

表4 サーバのスペア部品の発注情報

スペア部品番号	説明
MEM-7815-I2-2GB=	スペア 1 GB SDRAM DIMM × 2（Cisco MCS 7815-I2 サーバ用）
HDD-7815-I2-80=	スペア 80 GB SATA Easy Swap ハード ディスク ドライブ
RAIL-7815-I2=	ラックマウント レール キット（Cisco MCS 7815-I2 用）

## サーバの CPU 速度の識別情報

Cisco MCS 7815-I2 では、Intel 社によって高速プロセッサが更新されると、サーバのプロセッサが変更されます。表5は、ジャーナルに記載されるシスコの製造部品番号を示しています。これによって個々のサーバのプロセッサ速度を識別できます。

表5 製造部品番号（プロセッサ速度別）

プロセッサ	製造部品番号（サーバに記載）	導入
Intel デュアルコア Pentium D、2.8 GHz	74-4484-01	サーバの初期生産時

## サービスおよびサポート

シスコシステムズとパートナーは、シスコのライフサイクルサービスの考え方を活用して、シスコ ユニファイド コミュニケーションシステムをサポートするための幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。これらのサービスは、IP コミュニケーション ソリューションの構築、運用、および最適化に効果のある手法を基にしています。たとえば、早期段階に計画サービスおよび設計サービスを活用すると、厳しいスケジュール要件を満たすことができ、導入作業中のネットワークの停止を最小限に抑えます。運用サービスを使用すると、専門家の技術サポートによって通信の中断リスクを軽減できます。最適化サービスを使用すると、ソリューションのパフォーマンスが向上し、運用効率が高まります。シスコとそのパートナーは、耐障害性の高い統合型ネットワークの構築および維持に役立つシステムレベルのサービスおよびサポートを提供し、企業ニーズに対応しています。

テクニカル サポート サービス

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/>

サービス プログラム

<http://www.cisco.com/jp/service/contact/>

## 保証に関する情報

シスコは、Cisco MCS について 1 年間のハードウェア保証を行っています。この保証の条件については、

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpk/1y1cen\\_.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpk/1y1cen_.htm) をご覧ください。

©2006 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館  
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>

0120-092-255 (通話料無料)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00